



## この仕事一筋五十年 ~噛めば噛むほど味が出ます~

理事長 吉田 由紀子

私が知的障がいの子供たちに出会い、この仕事に入って今年の4月で満50年になります。でも、まだまだ利用者一人一人の対応に日々悩んでいます。この仕事は奥が深く、終わりはありません。56年前、東京でオリンピックが行われた時、パラリンピックで外国の障がい者は60%以上が働いていて、生き生きとスポーツに取り組み楽しんでいるが、日本の障がい者は殆どが病院や施設に入所して笑顔がないと、当時の記録映画が伝えています。障がい者も当たり前自分でできることで、誰かのために、何かの役に立つ仕事をして生きがいを持って生きてほしい~この願いを実現していくのが、あかねの会の役割の一つだと思っています。一人でも多くの障がい者の方が、社会の中で働き、誰かのために、何かの役に立つ生き方をしていけるよう、これからも、就職支援、定着支援に力を注いで行きます。あかねの会は、『卒業後の方が長くて辛くて支援が必要』という思いから、誕生しました。今後も彼らに寄り添い切れ目のない支援、一貫性のある支援を実践していきます。下記のように令和2年度の新体制を組みました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



2010年、われもこうビルに移転する前の自立訓練室(現就労支援室)にて

## ~令和2年度 新体制・組織改編について~

### ●新体制について

新役職	氏名	前役職
事務局長	H. Y	就労支援部 部長(移行・B型)
発達支援部 部長	S. Y	発達支援部 副統括主任
就労支援部 部長	K. S	就労支援部 部長(A型)
生活支援部 部長	Y. Y	同職
余暇支援部 部長	Y. N	事務局長
相談支援部 統括主任	F. F	同職



### ●事業改編

事業所名	説明
発達支援室あかねっこ 春日町教室	放課後等デイサービス部門と児童発達支援部門に分割 定員はそれぞれ10名とする
あかねの会就労支援室 従たる事業所なごみ工房	従たる事業所としては廃止し、あかねの会就労支援室に編入 レストランわれもこう本店跡に移転し、「コミュニティカフェなごみ」として開店
あかねっこ弁当従たる 事業所 いろいろ事業所	従たる事業所としては廃止し、あかねっこ弁当に編入 利用者の業務内容は据え置き
生活介護事業所みのり	就労支援部から生活支援部へ編入
居宅介護事業所にじいろ	余暇支援部から生活支援部へ編入
あかねの会就労支援室 (就労移行)	2020年11月末廃止予定。就労移行で取り組んでいるプログラムは今後、就労支援室かがやき・はばたきが引き継ぐ